

No.	8-1-6	場所	長谷村杉島地区 三峰川・伊東沢合流点	次世代への継承キーワード
名称	山津波で水田が流失、民家5戸が埋まる			早期避難 / 災害現象理解
災害現象	土石流			河川 三峰川
補足事項				支流

諏訪市 岡谷市 辰野町 箕輪町 南箕輪村 伊那市 高遠町 長谷村 宮田村 駒ヶ根市 飯島町 中川村 大鹿村 松川町 高森町 豊丘村 喬木村 上村 飯田市 南信濃村 清内路村 阿智村 浪合村 平谷村 下條村 阿南町 売木村 天龍村

三峰川上流の戸草(伊那市長谷)、山室川芝平地区では地すべりが起こり、河川氾濫と土砂崩れも至るところで発生しました。道路も流れ、土砂は家の中に流れ込み、子供が亡くなりました。

また、下流部では天竜川の合流点付近を中心に堤防が一部で決壊、家屋の浸水などの被害もたらされた。

また、集団移住をよぎなくされる地域もありました。

●体験談：災害時 旧長谷村杉島在住の方

**誰かが奥で「大水がくるぞ〜！」と叫ぶ声**がした。その後一瞬にして、製材所も材木も4〜5mもあるものが一気に大水で流されてしまった。**マッチ棒を水の中に流したようだった。**

三峰川の上流からの大水とともに流されてきたものが、すべて美和ダムのダム湖の中にたまってしまって、あまりにもその量が多かったために、その上を人が歩いて渡れるくらいだった。

沢の近くにあった自宅が土砂で流されてしまった。本当に大きな災害だったし、村は大きな借金をして経済再建をした。

記 録



長谷村・杉島地区、三峰川と伊東沢の合流点付近の惨状。  
山津波で水田は流失、5戸は土砂で埋まる。

出典	「濁流のあと」 / 「想いおこす三六災害 50 年パネル」		
備考			

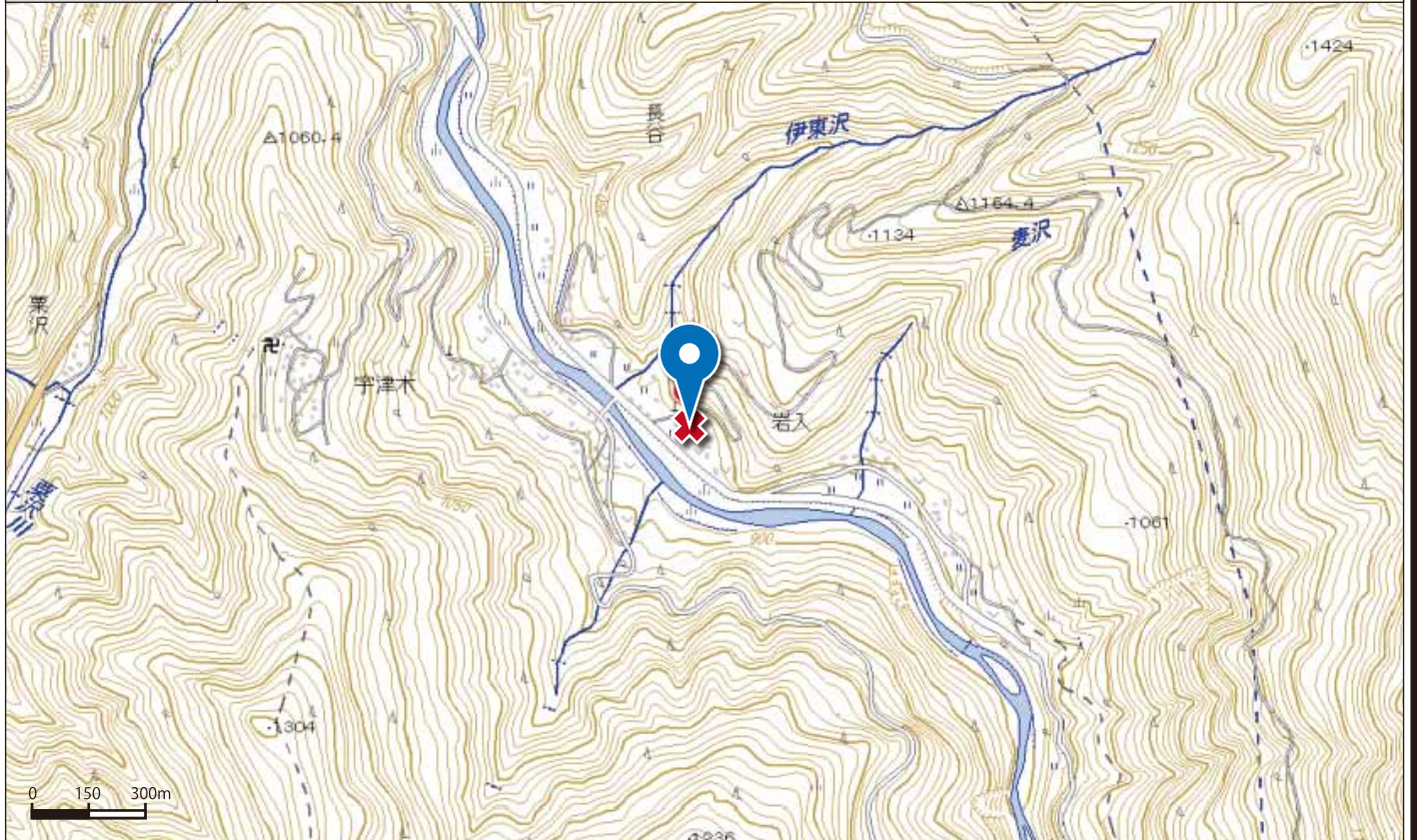
No.	8-1-6	場所	長谷村杉島地区 三峰川・伊東沢合流点	緯度	35.727536
-----	-------	----	--------------------	----	-----------

名称	山津波で水田が流失、民家5戸が埋まる			経度	138.090602
----	--------------------	--	--	----	------------

地図 広域図



地図 詳細図



備考 上記地図に表示されている、黄色の区域は「土砂災害警戒区域」（通称：イエローゾーン）といい、土砂災害のおそれがある区域を指します。また、赤色の区域は、「土砂災害特別警戒区域」（通用：レッドゾーン）といい、土砂災害警戒区域のうち、建築物に損壊が生じ、住民に著しい危害が生じるおそれがある区域を指します。